

## 山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	他疾患経過観察中に発見された膵癌の画像的特徴		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2020年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で腹部造影CT または MRI 検査を受けられた膵癌の患者さん		
④ 対象期間	2000年10月1日 から2018年7月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	全診療科		
⑦ 研究責任者	氏名	伊東克能	所属 放射線科
⑧ 使用する情報等	CT・MRI 画像、年齢、性別、病理結果、経過観察されていた疾患および期間		
⑨ 研究の概要	<p>膵癌は発見時には進行癌の場合が多く、予後も不良であるため、早期診断が重要であるが、ハイリスクグループとして規定できる特異的な要因がなく、早期診断のアルゴリズムが確立されていないのが現状です。そのため、早期膵癌の画像所見も十分確立されていません。一方、肺病変や大動脈疾患などでは経過観察中にCTなどの画像検査が行われ、その際に膵癌が偶然発見されることがありますが、その頻度や画像所見について、画像などによる経過観察を受けていない膵癌患者と比較検討した報告はみられません。</p> <p>本研究の目的は、他疾患経過観察中に膵癌精査以外の目的で腹部造影CT またはMRIを施行された患者さんの画像所見を、初回の検査で見つかった膵癌患者さんの画像所見と比較検討することです。これにより早期膵癌に特徴的な画像所見や、偶発的に発見される膵癌の画像所見についての新しい知見が得られると考えられます。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年 10月 2日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	放射線医学講座の奨学寄付金にて行います。		

⑩ 利益相反	ありません			
⑪ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線科 担当者：田辺昌寛			
	電話	0836-22-2285	FAX	0836-22-2285